



■ 道庁建築指導課実施（広告掲載、道政広報、庁内周知ほか）

- ◇ R4.9.15~10.14
ほっかいどう住宅フェア2022テーマソング道庁内放送（毎日12時）
- ◇ R4.9.17
北海道発の住宅雑誌「Replan（リプラン）」のWebマガジンへの広告掲載
→掲載先URL：<https://www.replan.ne.jp/news/35456/>



「住まいはミライ！」をテーマに、北海道の住宅のイマにふれ、暮らしと地球環境のミライを感じるイベントが開催されます。2つの会場でさまざまな体験ができるこのイベントを通じて、「住まい」や「住まいがもたらす未来」についてふれて、感じて、考えてみませんか。

▼会場
アカブラ（札幌市北3条広場）
チ・カ・ホ（札幌駅前通地下歩行空間）

★総勢47の企業・団体による展示ブースで、北海道の家づくりの最前線にふれる
★北海道がおススメする「北方型住宅」についても詳しくご紹介
●参加型アトラクション（住まいで描くゼロカーボンミライ）
●住まいづくりに役立つワークショップ・セミナー
●体験コーナー（カンナがけ、丸太切り、組子コースターづくりなど）
●トークショー、ミニLIVE
このほか、キャラクターイベントや札幌大谷高吹奏楽、ダンスショーもお楽しみみに！

▼スマホでBINGO！
両会場をめぐったら抽選で豪華プレゼントがゲットできるかも！

当イベントはYouTubeでのLIVE配信予定。無料で視聴できますので、オフラインでの参加もお待ちしております。見どころ満載のフェアですので、ぜひ視聴ください！

より詳しい情報はコチラの特設サイトをご覧ください。

- ◇ R4.10.10 16:30~17:00
FM NORTHWAVE「ドンクモデルの聴かざるラジオ #ドンラジ」への出演
（イベントナビゲーターの小俣彩織所属の(株)ドンクモデルの番組）



実施報告書

◇ R4.9.28

北海道発の住宅雑誌「Replan (リプラン) 北海道 vol.138」への広告掲載 (誌面 (A4) 1 ページ分)

わたしに、あしたに、やさしい住まい。
北方型住宅
北海道の気候風土に特化した質の高い住まい「北方型住宅」には、産学官の連携により、10年以上たった決定で差がな暮らしが驚くほどの技術が詰まっています。

北方型住宅の5つのメリット

- 01 北方型住宅のメリット～あなたがお得な暮らし～**
高い断熱・省エネ性能で暖房費を節約!
◎ 暖かくなる基準より高断熱で20%もエネルギー削減!
◎ 断熱性能で冷暖房費を1.5倍削減
◎ 暖かいからこその「省エネ」も実現
- 02 年間約1万7千円の光熱費を節約!**
※断熱性能が向上した北方型住宅
※断熱性能が向上した北方型住宅
- 03 断熱性能が向上した北方型住宅**
断熱性能が向上した北方型住宅
- 04 断熱性能が向上した北方型住宅**
断熱性能が向上した北方型住宅
- 05 断熱性能が向上した北方型住宅**
断熱性能が向上した北方型住宅

金運一貫オープンハウス
北海道からスタートする新築分譲住宅「住まいの宝島」にも
よる北方型住宅の20%の断熱性能アップを実現。新築分譲
実証期間:令和4年10月1日(土)～11月30日(金)

ほっかいどう 住宅フェア 2022
住まいの宝島に、暮らしと地域環境のミライを感じる一大イベント!

10/15 SAT・16 SUN アカプラ 赤・カ・ホ

北海道の家づくりの最新情報にふれる!
40以上の企業・団体の展示ブース

企業・団体展示ブース

アトコブ建築 株式会社アトコブ建築
株式会社アトコブ建築
株式会社アトコブ建築

PRコーナー 住宅サポート ネットPRコーナー
ワークショップ 住まいの宝島 住まいの宝島

10/15-16 住まいの宝島北海道
10/15-16 住まいの宝島北海道
10/15-16 住まいの宝島北海道

※ ほっかいどう住宅フェア実行委員会

◇ R4.8.26

子育て世代向けフリーペーパー「emina vol.97 (8・9月号)」への広告掲載 (誌面 (B2) の1/3程度)

わたしに、あしたに、やさしい住まい。
北方型住宅
北海道の気候風土に特化した質の高い住まい

北方型住宅の5つのメリット

- 01 断熱性能が向上した北方型住宅**
断熱性能が向上した北方型住宅
- 02 断熱性能が向上した北方型住宅**
断熱性能が向上した北方型住宅
- 03 断熱性能が向上した北方型住宅**
断熱性能が向上した北方型住宅
- 04 断熱性能が向上した北方型住宅**
断熱性能が向上した北方型住宅
- 05 断熱性能が向上した北方型住宅**
断熱性能が向上した北方型住宅

北方型住宅を建てるには
北海道がオススメする住宅メーカー「住まいの宝島」にご依頼ください

TEL 011-204-5577

北海道最大級! 子ども専用複合施設 キッズスポーツパーク
ジュネススポーツクラブ(白百)
おじゃましてきました!

1階から5階までの専用施設「ジュネススポーツクラブ」が、毎月の複合施設
をオープン! 最新の遊具・遊具も充実したキッズ専用施設です。
毎日10時～17時 毎週月曜日は休館日、毎週水曜日はアクトも
無料です。お気軽にご来館ください。お問い合わせは、011-867-7000

全部開館
1階 遊具広場 (遊具: 滑り台・ブランコ・砂場・トンネル等)
2階 水遊び広場 (水遊び: 水鉄砲・水槍・水筒等)
3階 4階 遊具広場 (遊具: 滑り台・ブランコ・砂場・トンネル等)
5階 遊具広場 (遊具: 滑り台・ブランコ・砂場・トンネル等)

10/10(月-祝) スポーツの秋まつり開催!
10/10(月-祝) スポーツの秋まつり開催!

ジュネススポーツクラブ(白百)
〒060-0835 札幌市中央区南一条西五丁目2番1号
TEL 011-867-7000



実施報告書

- ◇ R4.10.01 電光掲示板付き自動販売機への広告文掲示（北海道コカ・コーラボトリング）

【掲示文】

道庁からのお知らせ（10/1～10/15）
 【ほっかいどう住宅フェア2022開催！】
 10月15・16日にアカブラ、チ・カ・ホで「ほっかいどう住宅フェア2022」を開催！北海道の家づくりに関するブースや、体験コーナーなど、家族で楽しめるイベントです。
 ぜひお越しください！詳しくは、公式HPをご確認ください。
 北海道建設部建築指導課（011）204-5577

- ◇ R4.10.03 道庁内掲示板及び「超！！旬ほっかいどう」への投稿

【道庁内掲示板】



- ◇ R4.10.11 道庁内掲示板及び「超！！旬ほっかいどう」への再投稿

- ◇ R4.10.13 道庁内掲示板への再投稿

【超！！旬ほっかいどう】



- ◇ R4.10.4～5
北国の住まいづくりパネル展でのチラシ等の設置
(本庁舎 1 階特設展示場A・B)

【特設展示場A】



- ◇ R4.10.06～7
HOKKAIDO WOOD CHANGE 2022 (本庁舎 1 階特設展示場A)



- ◇ R4.10.11～12
ほっかいどう住宅フェア2022パネル展でのパネル等の展示 (本庁舎 1 階特設展示場A・B)





- ◇ R4.10.8~10/14
街頭大型ビジョンへの広告放映
(メガビジョン(札幌駅前)・札幌駅前通地下広場大型ビジョン・札幌パルコビジョン・サッポロファクトリー大型ビジョン・狸ビジョン・LED大型ビジョン「ha・na・vi」(地下鉄大通駅南改札口隣接))

【放映原稿】

道政だより 北海道

ほっかいどう住宅フェア2022開催! 10/15 SAT 16 SUN

住宅のイマにふれ、暮らしと地球環境のミライを感じる一大イベント!

総勢47の住宅関連企業・団体がアカプラ・チカホに大集結!

詳しくは [ほっかいどう住宅フェア2022](#) 検索

<お問い合わせ> ■建設部建築指導課 TEL:011-204-5577

- ◇ R4.10.09
みなさんの赤れんがへの広告掲載
(北海道新聞・朝日新聞・読売新聞・毎日新聞)

みなさんの赤れんが

掲載情報アクセス用Webページ
[みなさんの赤れんが](#)

広報広聴課電話番号
☎011-204-5110

次回の掲載予定は
11月13日
です

北海道陽性者健康サポートセンター コロナ陽性となった方へ

道では、高齢の方や重症化リスクの高い方などに適切な医療を提供するため、9月26日(月)から新型コロナウイルス感染者の全数届出の見直しを行い、65歳未満で病状が軽い方は、ご自身の健康管理による自宅療養をお願いしています。体調悪化の場合は看護師などが24時間体制で支援を行っている「陽性者健康サポートセンター」にご相談ください。

北海道陽性者健康サポートセンター

0120-303-111 24時間

札幌市、函館市、旭川市、小樽市にお住まいの方は対応が異なります。各市ホームページをご覧ください。

ヒグマによる人身事故から身を守るために!

道では、ヒグマが頻繁に市街地に出没したり、ヒグマによる人身事故が発生した場合に「ヒグマ警報」や「ヒグマ注意報」を発出し、SNSなどを活用して情報発信しています。ぜひ、ご登録ください。

▶ 野生動物対策課 ☎011-204-5988

「ほっかいどう住宅フェア2022」を開催します

北方型住宅など北海道の住宅や住まいづくりについて、今とミライに触れる、皆さまに役立つ情報をお届けするイベントを開催します。

日程	10月15日(土)~10月16日(日)
会場	札幌市北3条広場(アカプラ)・札幌駅前通地下歩行空間(チカホ)

▶ 建築指導課 ☎011-204-5577

植えて育てて 豊かな森林を未来につなごう

10月第3土曜日は「育樹の日」です。植樹及び育樹活動などの森林づくりへのご理解とご協力をお願いします。

5月第2土曜日「植樹の日」(5月は「植樹月間」)	10月第3土曜日「育樹の日」(10月は「育樹月間」)
--------------------------	----------------------------

▶ 森林活用課 ☎011-251-3865

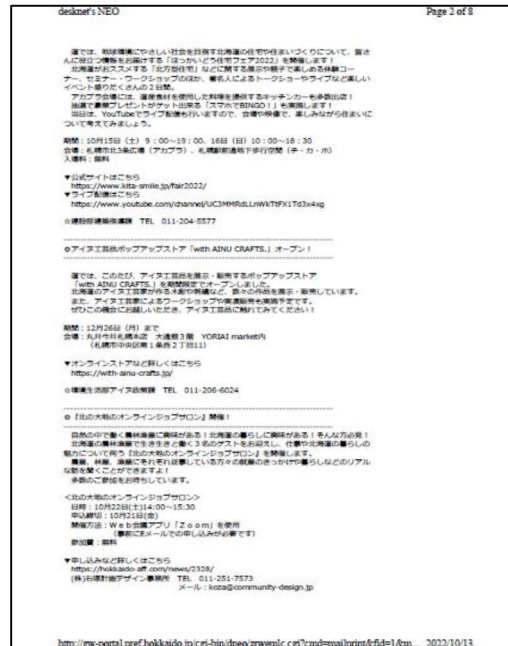
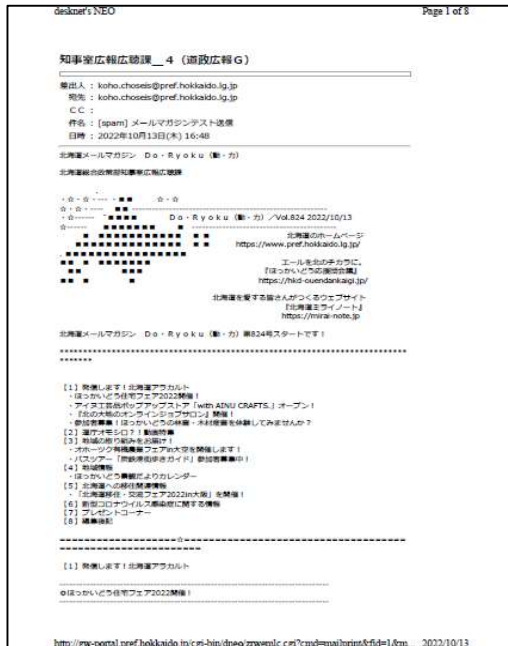
道立近代美術館のミライを考えよう

近代美術館の施設老朽化に伴い、リニューアルを検討しています。近代美術館の今後のあり方を検討するにあたり、大切にすべきことや期待することなどについて、10月22日(土)までWEBアンケートを実施しています。ぜひ、皆さまの思いをお寄せください。

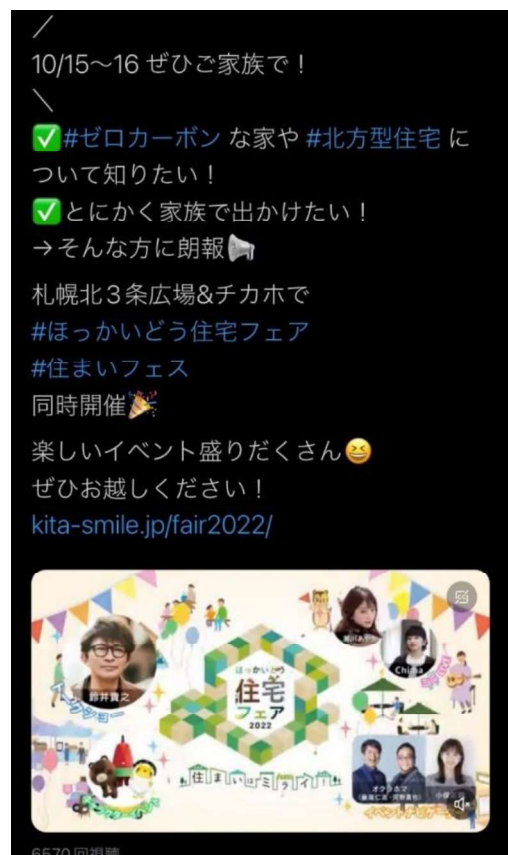
▶ 教育庁文化財・博物館課 ☎011-206-6744



◇ R4.10.13 19:00
メールマガジン「Do・Ryoku」

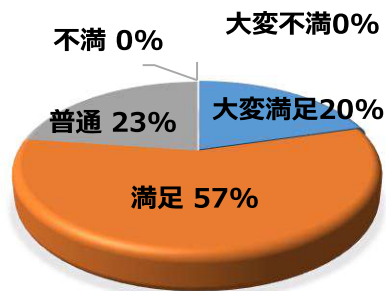


◇ R4.10.13 12:00
北海道庁広報Twitter





問1 出展の満足度について



【主な意見等】

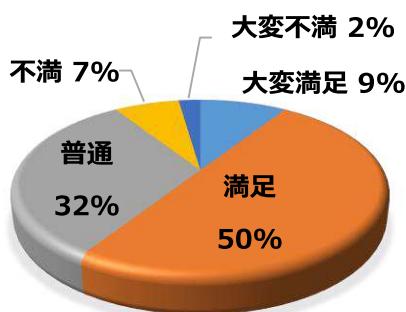
- ・一般の方も含め多くの方に取組についてのPRが出来た
- ・イベント後にお問い合わせや予約をしていただいた
- ・お客様の声が聞けて良かった
- ・出展内容より景品やノベルティ目当ての来場者が多かった
- ・一般ユーザーへの周知・集客の工夫が少し足りないと感じた

etc.

◎ポイント

- ・「大変満足」または「満足」との回答が全体の約8割を占めた。
- ・多くの出展者から一般向けにPRすることが出来たとの感想があがり、いくつかの企業では後日のアポ取りなど来場者とのイベント後の繋がりを得られたと声もあがるなど、一般ユーザーとの直接的な交流を成果と捉える意見が多く見られた。
- ・一方で「周知・集客に力を入れて欲しかった」など、イベントの告知不足や各ブースへの誘導策の工夫不足など集客面に関する指摘も見られた。

問2 準備や運営の感想について



【主な意見等】

- ・事前準備や当日の困りごとなど柔軟に対応してもらった
- ・運営体制がしっかりしていた
- ・搬入・搬出時間の配慮、整理、工夫が必要と感じた
- ・提出期限等のスケジュールが少し窮屈だった
- ・告知・周知が不足していたと感じる

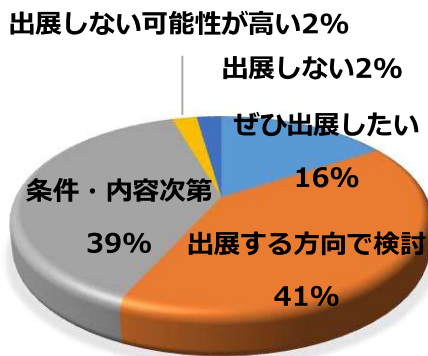
etc.

◎ポイント

- ・半数以上の出展者から「大変満足」又は「満足」との回答があったが、約1割の出展者からは「不満」又は「大変不満」との回答もみられた。
- ・搬入・搬出時間やスケジュールに関して配慮を求める意見が多くみられた。
- ・イベントの告知不足など集客に対する取り組みが物足りないとする意見が見られた。



問3 来年度の出展について



【主な意見等】

○ぜひ出展したい、出展する方向で検討

- ・公的なイベントでPR出来る良い機会になるため
- ・一般消費者だけでなく、企業との交流の場にもなるため
- ・出展費用がリーズナブルで来場者も多かったため

○条件・内容次第

- ・イベント開催時期・内容等を総合的に検討したい
- ・チカホ会場であれば参加したい
- ・企業・団体のターゲット層とイベント来場者層が一致するかどうか

○出展しない可能性が高い・出展しない

- ・実施予算未定のため
- ・企業間交流にはなるが、一般ユーザー告知には工夫が必要

etc.

◎ポイント

- ・本イベントを今回の出展を経てPRの場として前向きに捉えている企業・団体はの多くが「ぜひ出展したい」「出展する方向で検討」と回答し、全体の約6割を占めた。
- ・一方で、約4割の企業・団体が「条件・内容次第」と回答し、開催時期や会場、内容、費用対効果などが出展に当たっての検討材料に挙げている。
- ・「出展しない」を含め出展の可能性が低いとの回答は4%となった。



問4 来年度以降に向けた改善点や要望について

- ・告知・周知の強化や方法の見直し（テレビの情報番組の活用等）
- ・イベント開催時期・時間の検討が必要（温暖な時期の開催、開催時間の短縮等）
- ・地場の工務店に多く出展してもらえるような検討が必要
- ・住宅建設に興味のある人に集まってもらえるような会場設定
- ・連絡について（会議が多い、案内や周知がギリギリ、提出期限に余裕が欲しい等）
- ・パネル展示だけの出展は、パネル展エリアとして切り分け、担当が常駐しなくても良い形としてどうか

etc.

◎ポイント

- ・イベント開催時期や時間、会場について、見直しを求める意見が多く挙がった。
- ・会議案内や提出物等の連絡については、案内時期や提出期限の面で負担に感じたという意見が挙がった。
- ・告知の面では、強化や方法の見直しを求める声が多かった。

◎総括（アンケート全体の総括と今後の方向性）

- ・対面式のリアル開催により、イベントを通じた「出展者と一般ユーザー」「出展者と出展者」の繋がりが持てる良い機会と捉えた声が多く、出展の満足度は高く、イベント開催について肯定的な企業・団体が多数を占めた。
- ・一方で、運営等に関しては、一般ユーザーへの告知や集客方法について量や工夫が足りなかったと指摘する声や、搬入・搬出時の時間調整に配慮を求める声、提出物の期限のタイトさを指摘する意見も見られた。
- ・来年度の開催に関しては、出展に前向きな企業・団体が多かったが、今回は屋外会場と屋内会場を併用した10月開催のイベントであったことから、天候や気温による開催・集客への影響を鑑み、次回開催については温暖な時期の開催や屋内での実施を求める意見もみられた。
- ・来年度も引き続きイベントを開催していく方向で検討を進めるが、規模や時期、会場に関しては「住生活月間」を意識しつつも、北海道の気候や会場の予約状況等を踏まえながら、今後も継続して開催していけるよう、持続可能なイベントのあり方について適切な方法を検討していく。